



大会会場における音響・映像機器および関連サービスの調達について

1. 審議事項

大会時に各会場で使用するスピーカー・マイクなど音響機器の提供、大型映像装置・プロジェクター・カメラなど映像機器の提供、さらにそれらに付随する設置・運用サービスを含めた「大会会場における音響・映像機器および関連サービスの調達」について、トップパートナーであるPanasonic社と契約締結することを審議いただきたい。

2. 背景

- ✓ 大会時に各会場で使用使用する音響・映像機器については、既設の会場機器の利用可否の判断や、追加で必要な設備設計などを行うために、トップパートナーである Panasonic社に会場実地調査を、2017年および2018年に委託・実施してきた。
- ✓ さらに並行して実施してきた、IF・OBSなどステークホルダや関連FAとの調整結果を受けて、調達内容が固まってきた。
- ✓ 一方で、Panasonic社でも大会時に必要となる大量の機器・要員を確保するためには、本年10月末をめどに契約締結する必要がある。

3. 実施内容

対象機器：大型映像表示装置（ビデオボード、プロジェクター）、ビデオシステム（カメラ、コントロールシステム）、観客向け音響システム、競技運営・記者会見などのAVシステム

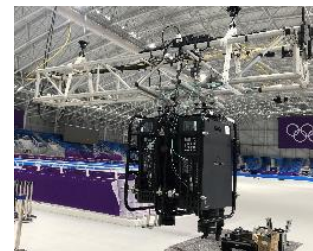
注) 開閉会式用の演出機器は今回は含まず

対象会場：全競技会場、選手村、IBC、MPC

サービス内容：上記機材・システムの設置・運用・保守・撤去



ビデオボード



プロジェクター



SPP用カメラ



コントロールシステム



ビデオリプレイシステム



記者会見用システム



観客向けスピーカー

4. 契約先および契約期間

- 契約先 パナソニック株式会社
(音響・映像機器トップパートナー)
- 予定調達方式 特別契約
- 予定契約期間 2019年10月～2020年10月
(倉庫への搬入から搬出までを想定)